

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日: 2021年11月25日

事業所名: ゆずの森

サービス種類: 放課後等デイサービス

| 区分       | チェック項目   | 現状評価(実施状況・工夫点等)  | 保護者の評価                              | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容   |
|----------|--|--|-------------------------------------|--|
| 環境・体制整備  | 1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保   | 定員(10名)に対しスペースの確保をしています。学習室、療育等の内容でスペースを分けて活動しています。                    | はい…100%                             | 今後も、集中しやすい環境と活動しやすいスペースを確保し安心・安全に過ごせるようにしていきます。                  |
|          | 2 職員の適切な配置   | 必要とされる人数の配置をしています。   | はい…93% どちらともいえない…7% (スタッフの人数が分からない) | 引き続き必要な人数を配置していきます。  |
|          | 3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備                  | 視覚でわかりやすいよう、ホワイトボードや写真を活用しています。  | はい…100%                             | 今後も、わかりやすい伝え方をしていきます。移動時は安全に配慮します。                               |
|          | 4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保                                  | 利用児童帰宅後、清掃・消毒を日々行い、室内はこまめな換気をし、常にサーキュレーターを稼働しています。                     | はい…93% わからない…7%                     | 引き続き日々の清掃・消毒・換気をしていきます。おやつや食事をする時はパーテーションを活用したり対面にならないようにしていきます。 |
| 業務改善     | 1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画                        | 日々、業務日誌に記入しスタッフ全員で確認し情報共有をしています。また、ミーティングの時間を設け必要な限り情報共有をしています。        |                                     | 今後も、課題、支援内容の振り返りをしてスタッフ間で情報共有をしていきます。                            |
|          | 2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施   | 第三者評価は実施していません。  |                                     | 今後、必要であれば検討します。  |
|          | 3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保  | コロナ禍の為、オンライン研修に参加しています。研修後はミーティングを行い今後の支援向上に繋げています。                    |                                     | 今後も、可能な限り研修に参加したりオンライン研修に参加しスタッフのスキルアップに繋げていきます。                 |
| 適切な支援の提供 | 1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成 | 個別支援計画を作成する前に、評価を行い評価に基づき保護者と面談を行っています。面談後、会議を行ったうえ、次回の個別支援計画を作成しています。 | はい…100%                             | 今後も、個別支援計画を作成する前には日々の記録や家族からの意見を取り入れながら、現状把握し個別支援計画を作成していきます。    |
|          | 2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成            | 個々の課題や問題点に応じ、個別支援、集団支援を組み合わせて支援計画の作成を行っています。                           |                                     | 今後も、一人ひとりの課題や問題点に応じて、個別支援と集団支援を組み合わせ支援計画の作成をしていきます。              |
|          | 3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載           | 個別支援計画は、利用計画をもとに、家族・本人のニーズ、長期・短期目標から支援内容を作成しています。                      | はい…93% わからない…7%                     | 今後も、個別支援計画する際は利用計画をもとに家族・本人のニーズを汲み取りながら支援計画を記載していきます。            |

| 区分           | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等)                            | 保護者の評価   | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容                              |   |
|--------------|--------|--|--|---|---|
| 適切な支援の提供(続き) | 4      | 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施         | 個別支援計画をスタッフ全体で確認し個々に合った支援をしています。また、スタッフが共通した支援ができるよう努めています。                        | はい…93% わからない…7%                                 | 今後も、スタッフ間で情報共有をし、支援計画をもとに共通した支援ができるようになっていきます。                        |
|              | 5      | チーム全体での活動プログラムの立案                          | スタッフ間で季節に応じたプログラムを立案したり、日々のプログラムの内容が固定化しないよう話し合いを行っています。また、個々に合ったプログラムの内容を立案しています。 |   | 今後も、様々なプログラムの立案をしていきます。   |
|              | 6      | 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援                     | 平日は、個別・集団活動、土曜日・長期休み中はクッキングや公園等のプログラムの中から平日とは違った療育支援ができるようにしています。                  |   | 今後も、土曜日や長期休み中は平日にできないプログラムを取り入れ充実した時間を過ごしつつ、平日とは違った支援プログラムを取り入れていきます。 |
|              | 7      | 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施                     | 活動やプログラムの担当スタッフを決め、様々なプログラムが実施できるようにしています。   | はい…73% どちらともいえない…20% わからない…7% (色々なプログラムで満足している) | 今後も、様々なスタッフの意見を取り入れながらプログラムの内容が固定化しないよう工夫していきます。                      |
|              | 8      | 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底       | 支援開始前、スタッフ間で一日の流れの確認をし連絡事項、注意事項等の確認をしています。担当、役割分担についても確認をしています。                    |   | 今後も、引き続き確認を行っていきます。   |
|              | 9      | 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化 | スタッフ間で一日の様子を確認し、情報共有しています。また、業務日誌に記入し振り返りができるようにしています。                             |   | 今後も、引き続き情報共有を行います。  |
|              | 10     | 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施           | 業務日誌を活用し正確な記録を行っています。また、一日の振り返りをし、支援の検証、改善を都度行っています。                               |   | 今後も引き続き業務日誌の活用をし、検証、改善を行っていきます。                                       |
|              | 11     | 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し  | 半年に一回、モニタリング・保護者面談・スタッフ会議を行いそれをもとに、支援計画の見直しを行っています。                                |   | 今後も引き続き半年に一回、支援計画を評価し、見直しを行っていきます。                                    |

| 区分       | チェック項目 | 現状評価(実施状況・工夫点等)   | 保護者の評価   | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容   |  |
|----------|--------|---|--|--|--|
| 関係機関との連携 | 1      | 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画                                      | 依頼があった時は、児発管が参加し、必要があれば指導員も参加しています。会議の内容は、書面に残し、スタッフ間で会議にて報告しています。     |  | 引き続き継続していきます。                                      |
|          | 2      | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施           | 現在に至るまで、医療的ケア・重症心身障害のある利用者はいません。                                       |  |  |
|          | 3      | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備                       | 現在に至るまで、医療的ケア・重症心身障害のある利用者はいません。                                       |  |  |
|          | 4      | 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有            | 担当者会議に参加し、他事業所との連携・情報共有をしています。また、学校に迎えに行った際、必要があれば担任の先生と情報共有をする事もあります。 |  | 今後も、必要な時は他事業所や学校と情報共有を行っていきます。                     |
|          | 5      | 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供               | 現在に至るまでに、学校を卒業した利用者はいません。  |  | 今後、学校を卒業された時は、相談員を通して必要な情報の共有をしていきたいと思ひます。         |
|          | 6      | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進                                     | コロナ禍の為、オンライン研修にて、可能な限り参加しています。   |  | 今後も積極的に研修に参加していきたいと思ひます。また、必要であれば専門機関との連携をとっていきます。 |
|          | 7      | 児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供 | 外部との交流は行っていません。  | はい…27% どちらともいえない…7%<br>いいえ…13% わからない…47%<br>(まだ利用期間が短いのでわからない) | 今後、交流の依頼があれば検討したいと思ひます。                            |
|          | 8      | 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営   | 避難訓練時、氷丘公民館を活用させていただいています。行事に地域の方を招待する事はしていません。                        |  | 今後も、地域住民の方の理解を得られるよう努力していきたいと思ひます。                 |

| 区分             | チェック項目   | 現状評価(実施状況・工夫点等)   | 保護者の評価  | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容                    |
|----------------|--|---|---|---------------------------------------|
| 保護者への説明責任・連携支援 | 1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明                                 | 契約時、説明をしています。質問等あれば都度、説明をしています。   | はい…100%   | 今後も、ご理解いただけるよう、しっかりと説明させていただきます。      |
|                | 2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明                | 保護者に、支援計画をもとに説明しています。   | はい…100%   | 今後も、ご理解頂けるよう、丁寧に説明させていただきます。          |
|                | 3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施           | 面談時や保護者から相談があった時は、一緒に考えたり、助言をしています。   | はい…80% どちらともいえない…7%<br>いいえ…7% わからない…7%                          | 今後も、可能な限り保護者と一緒に考えたり、助言を行っていきたくと思います。 |
|                | 4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底                      | 連絡帳にその日の様子を記載し、自宅送迎時、口頭で様子を伝えています。  | はい…100%<br>(連絡帳を活用し詳しく伝えてもらっている)                                | 今後も、引き続き保護者様と共通理解を行っていきます。            |
|                | 5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施                    | 相談があった時は、可能な限り一緒に考え助言や提案をしています。   | はい…100%<br>(スタッフからのアドバイス、保護者からの問いかけにもアドバイスをもらっている)              | 今後も、引き続き継続していきます。                     |
|                | 6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援                       | 行っていません。  | はい…13% どちらともいえない…13%<br>いいえ…30% わからない…30%<br>(まだ利用期間が短いのでわからない) | 今後、必要であれば検討します。                       |
|                | 7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応 | 管理者が契約時、契約書をもとに苦情窓口の説明を行っています。苦情や意見に対しては、都度、迅速に対応させて頂いています。                     | はい…70% どちらともいえない…7%<br>わからない…10%                                | 今後も、苦情や意見があった時は迅速に対応していきます。           |
|                | 8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮                         | 個々に合わせた意思の疎通ができるように対応しています。保護者には、送迎時に口頭で説明、連絡帳の活用、必要であれば電話での情報伝達をしています。         | はい…100%   | 今後も、引き続き継続していきます。                     |
|                | 9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信          | 年に3回程度、お便りを作成し、季節に合わせた行事や必要な情報、事業所での様子をお知らせしています。                               | はい…70% どちらともいえない…7%<br>いいえ…7% わからない…7%                          | 今後も、引き続き継続していきます。                     |
|                | 10 個人情報の取扱いに対する十分な対応                                     | 個人情報に記載してある書類やファイルは、施錠できる場所に保管し外部の目に触れる事のないようにしています。不要になった書類はシュレッターにかけて処理しています。 | はい…73% わからない…13%  | 今後も、引き続き徹底して継続していきます。                 |

| 区分      | チェック項目  | 現状評価(実施状況・工夫点等)  | 保護者の評価   | 保護者の評価を踏まえた改善目標・内容                                     |
|---------|---|--|--|--|
| 非常時等の対応 | 1<br>緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底                                 | 各マニュアルは、事業所内に設置しています。契約時、契約書をもとにマニュアルの説明をしています。  | はい…80% どちらともいえない…7%<br>わからない…7%<br>(防犯マニュアルは周知していない) | 今後、契約時に契約書をもとにマニュアルを説明する際、保護者にしっかり伝え、周知徹底できるようにしていきます。 |
|         | 2<br>非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施   | 二か月に一回、避難訓練を実施しています。主に、地震、火災を実施し地震の避難訓練時は氷丘公民館の一部を借りて、歩いて移動しています。  | はい…70% わからない…20%<br>(まだ利用期間が短いのでわからない)               | 利用予定伺いの用紙に避難訓練実施日を記載し、訓練日が確認できるようにしていきます。              |
|         | 3<br>虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応  | 日々の振り返りをする際に、スタッフ自身の支援時の振り返りも併せて行っています。事業所内部の研修会にも取り入れています。  |  | スタッフ間での連携を行い、虐待防止に努めるとともに、今後も内部研修に取り入れスタッフ全体に周知していきます。 |
|         | 4<br>やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載 | やむを得ず身体拘束が必要な場合は、スタッフ間で十分な確認、把握をし保護者にも説明します。個別支援計画への記載をします。  |  | 今後、やむを得ず身体拘束が必要な事があった場合は保護者にしっかり説明をし了解のもと適切に対応していきます。  |
|         | 5<br>食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応   | 契約時必ず、アレルギーの有無を口頭で確認し、アレルギーのある利用者については、フェイスシートに細かく記入していただき、スタッフ全員に周知しています。おやつ、クッキング時には細心の注意を払い適切な対応をしています。 |  | 今後も、引き続き継続していきます。                                      |
|         | 6<br>ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底  | 細かな気付きから、スタッフ間で報告を行い、ヒヤリハットを記入しています。長期休み終了後にヒヤリハット事例をスタッフ会議の中で取り上げ報告し大きな事故に繋がらないよう対策の確認をしています。             |  | 今後も、引き続き継続していきます。                                      |